市政記者クラブ様

住宅都市局都市計画部交通企画・モビリティ都市推進課
脇田　塚西
電話　０５２－９７２－２７４３

（愛知県・名古屋市・瀬戸市・豊田市・日進市・長久手市同時）

令和７年９月 22 日（月）15 時
愛知高速交通株式会社
担当：総務部総務課　　矢崎・丹羽
　　運輸技術部運輸課　井谷・前田
電話：0561-61-4781

旅客運賃改定認可申請について

愛知高速交通株式会社(代表取締役社長：横井篤史)は、令和８年秋（予定）の実施に向けて、本日９月 22 日付で国土交通省中部運輸局長に軌道事業の旅客運賃の改定に関する認可申請を行いました。申請理由、概要等は下記のとおりです。

記

１　申請の理由

当社（東部丘陵線「リニモ」）は、2005 年日本国際博覧会（愛知万博）長久手会場への主要アクセスルートとして愛知県及び沿線５市（長久手市、名古屋市、豊田市、日進市、瀬戸市）が中心となって設立した第三セクター方式による軌道会社であり、平成 17 年３月６日に開業しました。

愛知万博終了後は、主に沿線の大学・高等学校への通学や近隣市町への通勤・通学、地域住民の生活の足としての役割を担ってきました。

しかしながら、愛知万博直後は利用が低迷したため、愛知県はじめ沿線市の支援を得つつ、経営の合理化を図る一方で自動車からの通勤転換をはじめ様々な利用促進を進めてきました。加えて沿線での住宅開発や大型商業施設の出店、さらには大規模公園施設「ジブリパーク」の開園もあり、令和６年度には輸送人員が万博以降初めて 1,000 万人を超え、愛知万博直後の約２倍となるなど、地域の社会・経済活動を支える公共交通機関として着実に成長・定着してきました。

一方でコロナ禍やその後の国内外の経済状況等の変化による物価上昇等に伴う資機材や人件費の高騰による修繕費、設備更新費の増加や電気動力費の高止まりにより、鉄軌道事業を取り巻く環境は非常に厳しいものになっています。

当社は開業から 20 年が経過し、電気、通信、信号保安、駅務機器等の老朽化対策への計画的な投資を行っていますが、数年後には内部留保資金が枯渇する見込みです。

加えて、昨今の社会情勢等も踏まえた安全対策や、近い将来車両等の大規模な設備更新投資にも備える必要があります。

このような中で当社は、今後も安全を最優先にしつつ、業務の効率化や経費の削減に継続して取り組んでまいりますが、現行運賃において引き続き安全かつ快適な輸送サービスを安定的に提供し続けることは非常に難しいため、この度、２度の消費税改定による運賃変更を除き、開業以降初めてとなる運賃改定の申請をさせていただきました。ご利用のお客様には何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

２　申請の概要

（１）改定時期 令和８年秋（予定）

（２）改定内容

① 改定率

	定期外	定期			合計
		通勤	通学	計	
改定率	14.0%	15.0%	12.8%	13.9%	13.9%

② 旅客運賃 申請・現行比較表

○普通旅客運賃（大人）

営業キロ	現行運賃（円）	申請運賃（円）	運賃差（円）
～2 キロまで	170	210	40
2 キロを超え ～4 キロまで	240	280	40
4 キロを超え ～6 キロまで	300	340	40
6 キロを超え ～8 キロまで	360	400	40
8 キロを超える部分	380	420	40

○通勤定期旅客運賃（大人１箇月）

営業キロ	現行運賃（円）	申請運賃（円）	運賃差（円）
～2 キロまで	7,040	8,450	1,410
2 キロを超え ～4 キロまで	9,530	11,260	1,730
4 キロを超え ～6 キロまで	12,010	13,670	1,660
6 キロを超え ～8 キロまで	14,490	16,080	1,590
8 キロを超える部分	15,320	16,890	1,570

○通学定期旅客運賃(大人１箇月)

営業キロ	現行運賃(円)	申請運賃(円)	運賃差(円)
～2 キロまで	3,980	4,790	810
2 キロを超え ～4 キロまで	5,390	6,390	1,000
4 キロを超え ～6 キロまで	6,790	7,760	970
6 キロを超え ～8 キロまで	8,190	9,120	930
8 キロを超える部分	8,660	9,580	920

3　鉄道部門収支の実績及び推定　(単位:千円)

	令和６年度 (実績)	令和９～11 年度(平年度３年間合計)	
		現行	申請
収入	1,977,939	6,402,435	7,254,567
支出※	2,366,067	7,573,432	7,573,432
差引損益	▲388,128	▲1,170,997	▲318,866
収支率(%)	83.6%	84.5%	95.8%

※支出は税務申告上用いている数値に準じて算出。

4　運賃収入内訳　(単位:千円)

	令和６年度 (実績)	令和９～11 年度(平年度３年間合計)	
		現行	申請
定期外	1,205,027	3,580,618	4,080,683
定期	676,068	2,541,617	2,893,683
合計	1,881,095	6,122,235	6,974,366

5　需要見通し　(単位:千人)

	令和６年度 (実績)	令和７年度 (推定)	令和８年度 (推定)	令和９年度 (推定)	令和 10 年度 (推定)	令和 11 年度 (推定)
定期外	4,719	4,709	4,699	4,689	4,679	4,669
定期	5,382	5,707	6,032	6,356	6,681	7,005
合計	10,101	10,416	10,731	11,045	11,360	11,674
前年比(%)	105.3%	103.1%	103.0%	102.9%	102.8%	102.7%

6　設備投資の実績・計画

（1）設備投資実績・計画　　（単位:百万円）

	令和６年度（実績）	令和７年度（推定）	令和８年度（推定）	令和９年度（推定）	令和 10 年度（推定）	令和 11 年度（推定）
安全対策・サービス改善	244	678	1,437	1,958	1,279	514

（2）主な投資計画の内容

当社は自動列車制御装置（ＡＴＣ）と自動列車運転装置（ＡＴＯ）による高い水準の安全設備により、無人運転を実現しています。開業から 20 年が経過し、機器の老朽化や部品の製造終了等により修繕が困難になる中においても、持続的に安全な運行ができるよう計画的な設備更新を進めてまいります。なお、安全対策およびサービス改善のための主な設備投資は次のとおりです。

・監視カメラ（車両用）の新設
・ＩＴＶ装置（駅用監視カメラ）の更新
・旅客案内装置（ダイヤ案内装置）の更新
・駅制御装置（車両・ホームドアの制御）の更新
・電子連動装置（分岐制御等）の更新
・自動列車制御装置（地上ＡＴＣ装置）の更新
・改札機・券売機等の駅務機器（ＩＣカード対応）の更新
・ホームに設置している点字ブロックの再整備

7　これまでの経営合理化と今後の取組

新型コロナウイルス感染症による就業環境の変化、原材料費や電気代の高騰、様々な外的要因がある中で、設備更新及び修繕の施工時期・数量の精査や効率的な施工による経費の最小化、車両定期検査の直営化など経費全般にわたる見直しに継続的に取り組み、また、営業収入向上のため、県や沿線市と連携した利用促進策などに取り組んでまいりました。

今後については、中期経営計画の更新・実行に際して、効率的な業務執行、営業収入の向上に努めてまいります。

8　運賃多様化の取組

引き続きお客様のニーズや沿線市の観光推進に合わせて運賃多様化に取り組んでまいります。主な取組については次のとおりです。

・企画券付き 1DAY フリーきっぷ

沿線のイベント開催時に、商業施設等と連携して、イベント入場券や特典クーポンが付いた 1DAY フリーきっぷの発売

※全日本うまいもの祭り開催時の入場券および沿線商業施設の割引券付き一日乗車券、クラシックカーフェスティバル開催時にトヨタ博物館の入館料が無料となるクーポン付き一日乗車券など

・デジタルチケット※藤が丘⇔愛・地球博記念公園、八草⇔愛・地球博記念公園

スマートフォンの MaaS アプリ「my route」及び「CentX」にて発売

・体験乗車券

リニモにお得に乗車ができる特製パンフレット付き体験乗車券を愛・地球博記念公園駅にて発売

9　サービス向上策

これまでにも利用者増加に合わせた輸送力の増強やイベント開催時の柔軟な臨時列車の運行、交通系ＩＣカード「manaca」導入や定期券販売駅の無人駅への拡大、床サイン等による旅客誘導案内やコインロッカーの設置など駅設備の拡充により、お客様の利便性向上やサービス向上に努めてまいりました。

こうした取組のほか、今後、次に示す取組により、さらなるお客様の利便性やサービス向上に努めてまいります。

・音声案内多言語化

ホームおよびコンコースの電光掲示板や自動音声放送を多言語化し、外国人の方々の利便性向上を図ります。

・お客様の安全確保の推進

車両内に監視カメラを設置し防犯効果を高め、より安全な車内環境を整備します。

・バリアフリーの推進

障害者割引ＩＣカード導入の検討、並びにサービス介助士の養成を進め、より多くのお客様にご利用しやすい環境整備を実施してまいります。

・こどもファスト・トラックの推進

こども連れのお客様や妊娠されているお客様に対して、エレベーター(設置駅)の優先利用を促す取組などを実施してまいります。

10　お問い合わせについて

総務部総務課

電話番号 0561-61-4781

受付時間 9：00～18：00(土・日・祝・年末年始を除く)

以　上